

2026年9月7日

クレジットカード不正利用被害の集計結果について

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 山本 豊）は、クレジットカードの不正利用の実態を明らかにするため、クレジットカード発行会社を対象としたクレジットカード不正利用被害実態調査を継続的に実施しており、このたび、2026年第2四半期（4月～6月分）の集計値をとりまとめました。

2026年第2四半期（4月～6月）のクレジットカード不正利用被害額は107.7億円となり、前期（2026年第1四半期（1月～3月））と比較して5.2%減少しました。

被害内訳は、偽造カード被害額が1.4億円（前期比6.7%減）、番号盗用被害額が100.1億円（同5.6%減）、その他不正利用被害額が6.2億円（同1.6%増）となりました。

また、不正利用発生率は0.029%となり、前期比0.004ポイント減少しました。

なお、2026年調査分より調査方法を変更しております。このため、本実態調査の集計結果をご利用の際には、2026年以降調査方法が変更されている点にご留意ください。

詳細は、「別紙 クレジットカード不正利用被害の発生状況」を参照してください。

◎お問い合わせは下記までお願いいたします。

一般社団法人日本クレジット協会 業務部

〒103-0016 中央区日本橋小網町14番1号

住生日本橋小網町ビル

TEL 03-5643-0011

投稿先：東商記者クラブ・日銀記者クラブ

クレジットカード不正利用被害の発生状況(四半期:主要事業者ベース)

公表日： 2026年9月7日

1. クレジットカード不正利用被害額(四半期:主要事業者ベース) (単位:億円)

期 間	クレジットカード 不正利用被害額	クレジットカード不正利用被害額の内訳					
		偽造カード被害額		番号盗用被害額		その他不正利用被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比	被害額	構成比
2026年(1月～6月)	221.3	2.9	1.3%	206.1	93.1%	12.3	5.6%
(1月～ 3月)	113.6	1.5	1.3%	106.0	93.3%	6.1	5.4%
(4月～ 6月)	107.7	1.4	1.3%	100.1	92.9%	6.2	5.8%

1. 対象会社は主要事業者48社(2026年9月現在)。
銀行系カード会社のFC/BC各社は国内ブランド会社単位で、また日本専門店会連盟・エヌシー日商連の各単会は連盟単位で、それぞれ1社としている。
なお、「包括信用購入あっせん業者であり、かつクレジットカード発行枚数 100万枚以上であること」を対象会社の見直し要件とし、該当性の確認は毎年行う。
ただし、一度調査対象会社となった場合は、上記要件に該当しなくなった場合でも、継続性の観点から引き続き調査対象会社とする
(包括信用購入あっせん業務廃業の場合を除く)。
また、調査全体の枠組み(対象会社の選定基準等)については、業界の市場環境等の変化や年次調査との整合性等を踏まえ、適宜見直す。
2. 集計数字は、調査票提出会社のキャッシングを含む不正利用被害額を加算合計したものであり、海外発行カード分は含まない。
3. 構成比は、単位未満を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。
4. 取引形態(対面、非対面)の内訳はない。

2. クレジットカード不正利用発生率(四半期:主要事業者ベース) (単位:億円)

期 間	クレジットカード ショッピング 信用供与額 (速報値)	クレジット カード 不正利用被害額	不正利用 発生率
2026年(1月～6月)	709,120	221.3	0.031%
(1月～ 3月)	343,297	113.6	0.033%
(4月～ 6月)	365,823	107.7	0.029%

1. 不正利用発生率(%)＝クレジットカード不正利用被害額÷クレジットカードショッピング信用供与額×100
2. 「クレジットカードショッピング信用供与額」は、消費者が当該期間にクレジットカードショッピングを利用した額をいう。
3. 取引形態(対面、非対面)の内訳はない。
4. 「年間のクレジットカードショッピング信用供与額」と「四半期単位のクレジットカードショッピング信用供与額(速報値)の合計」は一致しない場合がある。

＜参考1＞ 偽造カード被害の国内・海外別内訳

(単位:億円)

期 間	偽造カード 被害額	偽造カード被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
2026年(1月～6月)	2.9	1.7	58.6%	1.2	41.4%
(1月～ 3月)	1.5	1.0	66.7%	0.5	33.3%
(4月～ 6月)	1.4	0.7	50.0%	0.7	50.0%

＜参考2＞ 番号盗用の国内・海外別内訳

(単位:億円)

期 間	番号盗用 被害額	番号盗用被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
2026年(1月～6月)	206.1	140.7	68.3%	65.4	31.7%
(1月～ 3月)	106.0	73.7	69.5%	32.3	30.5%
(4月～ 6月)	100.1	67.0	66.9%	33.1	33.1%

＜参考3＞ 1997年～2025年 クレジットカード不正利用被害の発生状況

(単位：億円)

期 間	クレジットカード不正 利用被害額	クレジットカード不正利用被害額の内訳					
		偽造カード被害額		番号盗用被害額		その他不正利用被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比	被害額	構成比
1997年(1月～12月)	188.0	12.0	6.4%			176.0	93.6%
1998年(1月～12月)	216.0	28.0	13.0%			188.0	87.0%
1999年(1月～12月)	271.7	90.9	33.5%			180.7	66.5%
2000年(1月～12月)	308.7	140.2	45.4%			168.5	54.6%
2001年(1月～12月)	275.7	146.4	53.1%			129.3	46.9%
2002年(1月～12月)	291.4	165.0	56.6%			126.4	43.4%
2003年(1月～12月)	271.8	164.4	60.5%			107.4	39.5%
2004年(1月～12月)	186.4	105.6	56.7%			80.8	43.3%
2005年(1月～12月)	150.4	83.4	55.5%			67.0	44.5%
2006年(1月～12月)	105.3	45.6	43.3%			59.7	56.7%
2007年(1月～12月)	91.8	39.1	42.6%			52.7	57.4%
2008年(1月～12月)	104.1	52.5	50.4%			51.6	49.6%
2009年(1月～12月)	101.6	49.2	48.4%			52.4	51.6%
2010年(1月～12月)	92.1	41.3	44.8%			50.8	55.2%
2011年(1月～12月)	78.1	25.8	33.0%			52.3	67.0%
2012年(1月～12月)	68.1	24.1	35.4%			44.0	64.6%
2013年(1月～12月)	78.6	25.8	32.8%			52.8	67.2%
調査方法の見直しを実施したため、2013年以前と2014年以降の数値の連続性はない。							
2014年(1月～12月)	114.5	19.5	17.0%	67.3	58.8%	27.7	24.2%
2015年(1月～12月)	120.9	23.1	19.1%	72.2	59.7%	25.6	21.2%
2016年(1月～12月)	142.0	30.6	21.6%	88.9	62.6%	22.5	15.8%
2017年(1月～12月)	236.4	31.7	13.4%	176.7	74.8%	28.0	11.8%
2018年(1月～12月)	235.4	16.0	6.8%	187.6	79.7%	31.8	13.5%
2019年(1月～12月)	274.1	17.8	6.5%	222.9	81.3%	33.4	12.2%
2020年(1月～12月)	253.0	8.0	3.2%	223.6	88.4%	21.4	8.5%
2021年(1月～12月)	330.1	1.5	0.5%	311.7	94.4%	16.9	5.1%
2022年(1月～12月)	436.7	1.7	0.4%	411.7	94.3%	23.3	5.3%
2023年(1月～12月)	540.9	3.1	0.6%	504.7	93.3%	33.1	6.1%
2024年(1月～12月)	555.0	5.9	1.1%	513.5	92.5%	35.6	6.4%
2025年(1月～12月)	510.5	7.2	1.4%	475.4	93.1%	27.9	5.5%

【注記】

1. 対象会社は40社。
銀行系カード会社のF C／B C各社は国内ブランド会社単位で、また日本専門店会連盟・エヌシー日商連の各単会は連盟単位で、それぞれ1社としている。
2. 集計数字は、調査票提出会社のキャッシングを含む不正利用被害額を加算合計したものであり、海外発行カード分は含まない。
3. 2021年より、構成比は、単位未満を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。